



第4期瀬谷区地域福祉保健計画（令和3～7年度）
基本理念

みんなでつくるみんなのしあわせ

地区別計画 振り返り

かわら版

△令和3年度△

令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度

地区別計画は、区内12地区を単位として、地区の特性、資源、課題に応じて、地区自らが作成し、取り組んでいる計画です。地域では計画に沿って、福祉保健に関する、様々な活動を行っています。



この**冊子**は、令和3年度に実施した地域活動を、地区ごとに「かわら版」としてまとめました。ぜひ、ご覧ください。



**瀬谷区は
12地区に
分かれており、
地区ごとに
計画を
作っています。**

瀬谷北部地区

みんなで支えあい顔の見える
笑顔あふれる地域づくり

- ◆地域活動の活発化と担い手づくり
- ◆暮らしやすいまちづくり
- ◆高齢化社会への対応と健康づくり

細谷戸地区

心が通じる地域づくり・地域は家族

- ◆おあしす102活動の推進、前ビーハイブ活動を推進
- ◆地域内の子ども育成対策、大人と子どもの交流
- ◆災害時の対応、災害時の行動
- ◆障害のある方の把握と援護、広報活動の推進

本郷地区

子どもから高齢者までの誰もが尊重され、
暮らしやすいまちづくりをすすめよう！

- ◆みんなが集い楽しむふれあいの地域づくり
- ◆ともにつながり支え合う安心の地域づくり
- ◆すこやかに育つ力を育む希望の地域づくり
- ◆「健康長寿の里」を目指す自立の地域づくり

瀬谷第一地区

幸せの四葉のクローバーが
たくさん育つ地区となろう

- ◆誰もが健康に暮らせる地域にしよう
- ◆見守りを通して支え合う地域にしよう
- ◆明日の担い手が育つ地域にしよう
- ◆住民要望が叶えられる地域にしよう

相沢地区

地域で生活するすべての人が安心して
生活できるまち ～おせっかいでぬくもりのあるまち～

- ◆子どもを大切にするまち
- ◆お年寄りを大切にするまち
- ◆犯罪のない安全なまち
- ◆障害のある方たちと共に生きるまち
- ◆すべての人が健康で明るく生きるまち

瀬谷第四地区

誰もが安心して暮らせるまちづくり

- ◆地域のみんなで協力し、それぞれの価値を認めながら、子どもの健やかな成長を見守る
- ◆次世代の方が中心に新しい地域活動ができる
- ◆高齢者、障害者、認知症、核家族化を支えられる体制ができている

瀬谷第二地区

誰もが健康で安全に安心して、
心豊かに暮らせるまち

- ◆健康づくり
- ◆災害対策の向上
- ◆まちの安全を守る活動
- ◆地域活動への参加拡充
- ◆子ども・青少年の見守りと支援
- ◆高齢者・障害者への見守りと支援
- ◆ボランティア活動の拡充

南瀬谷地区

みんなで育てよう暮らしやすいまち
みなみせや ～あいさつ♡いっぱい♡みなみせや～

- ◆交流が広がるまち
- ◆自分たちで守る安心・安全なまち
- ◆みんなが地域活動に参加できるまち
- ◆向こう三軒両隣(おたがいさま・助け合い)のまち
- ◆健やかにこどもが育つまち

宮沢地区

水と緑のまちづくり宮沢
・暮らしやすい宮沢

- ◆防災・減災対策のまちづくり
- ◆地域での健康長寿のまちづくり
- ◆地域活動とお互いさまでの見守り合い・助け合い
風土のまちづくり
- ◆誰にもやさしいまちづくり
- ◆活動拠点のあるまちづくり

三ツ境地区

高めよう みんなの ご近所デカラ

- ◆高齢世帯や災害弱者等の見守り活動の充実
- ◆「情報交換会」のより効果的な運用
- ◆「三ツ境サポートーズ」活動の強化
- ◆「子どもの居場所づくり」活動の推進
- ◆「児童安全見守り会」の新しい推進体制の検討

阿久和北部地区

未来につなげる笑顔あふれるまちづくり
～元気で見守り支え合い安心できる地域をめざして～

- ◆ともに支え合う安心の地域づくり
- ◆みんなの健やかな暮らしをめざして
- ◆地域の担い手、未来につなげ

阿久和南部地区

いつまでも住み続けたいふるさとまちづくり
～みんなでつながろう なんぶ・あくわの和！輪！笑！～
(わ) (わ) (わ)

- ◆地域交流でふるさとづくりの和
- ◆地域で見守る高齢者、障がい児・者
とのあたたかい輪
- ◆地域で育む子ども・子育て世帯との笑

瀬谷北部地区

~みんなで支え合い~

顔の見える笑顔あふれる地域づくり~

◎コロナ禍でも実施した活動◎



子ども食堂
(年2回実施)

子ども支援



子育てお母さんの集い
「タッチ」(年4回実施)



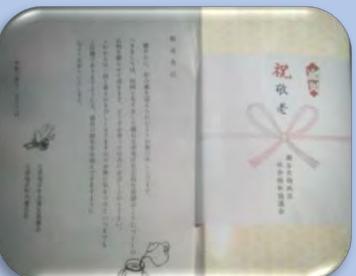
高齢者支援
配食サービスかしわ会
(年49回実施)



防災グッズの配布
高齢者、障害のある方
へ配布と見守り



移動販売の拡充
中屋敷、上瀬谷、
五貫目、市営上瀬谷住宅
(セブン便とダイエー便)



80歳以上高齢者への
クリスマスプレゼント



サロン活動「喫茶バンブー」
(年7回実施)



グランドゴルフ
(年48回実施)



元気づくりステーション
青空会(年41回実施)



活き活き中屋敷ライフ
(年12回実施)

健康づくり

◎実施できなかった活動◎

- ・各地域の納涼祭
- ・ふれあい食事会
- 年6回中1回は弁当配布
- ・レクリエーション大会
- ・社会福祉大会

令和4年度以降、コロナ禍の
状況でも、対策を考慮し、
できる範囲の活動を目指します。



令和3年度
かわら版

令和3年度 細谷戸地区かわら版

『心が通じる地域づくり・地域は家族』

—高齢化社会のおあしす地域—



第4期細谷戸地区地域福祉保健計画に基づいて、「おあしす102実施委員会」を拠点とし、細谷戸地区では地域活動をしていきます。

①おあしす102活動の推進、前ビーハイブ活動を推進

②地域内の子ども育成対策、大人と子どもの交流

③災害時の対応、災害時の行動

④障害のある方の把握と援護、広報活動の推進



憩いのたまり場 サロン細谷戸

サロン開設以来、将棋・麻雀・手芸教室・映画鑑賞を楽しんでいます！！

- ◆開催日 毎月第二火曜日
- ◆時 間 13:00~16:00
- ◆参加費 100円
- ◆場 所 細谷戸第1集会所



2021/12/14

楽しく・元気に健康づくり はつらつクラブ

気軽に見学・体験してみてください

- ◆開催日 毎週月曜日（月4回）
- ◆時 間 10:00~11:30
- ◆会 費 500円／月（別途入会金・保険料あり）
- ◆場 所 細谷戸第1集会所



2021/06/07

◆子育てお母さんの集い◆

毎月一度の子育て支援事業は、大切な子どもを守り育てる、当連合会の重要な取り組みです。少子化の中、子どもは宝です。楽しむ親子の様子 ・・・・ いいですね。

第4期計画については、「おあしす102実施委員会」をより前進させ、住民の「居場所」としてこれからも利活用を高めて行きたい。より細谷戸らしい「おあしす102」活動をしてまいります。

本郷の かわら版

発行 本郷地区連合自治会 本郷地区社会福祉協議会 編集責任者 上田三郎 藤井昭男

本郷地区は、基本理念「みんなでつくる みんなのしあわせ」を基本に、子どもから高齢者までの誰もが尊重され、暮らしやすいまちづくりをすすめよう！を基に4つの基本目標を掲げ、第4期本郷地区地域福祉保健計画を推進していきます。

基本目標1 みんなが集い楽しむふれあいの地域づくり<気軽に地域の活動に参加できる地域をめざします>

基本目標2 ともにつながり支え合う安心の地域づくり<誰もが安心して暮らし続けられる地域をめざします>

基本目標3 すこやかに育つ力を育む希望の地域づくり<未来を担う子どもたちをみんなで大切にする地域をめざします>

基本目標4 「健康長寿の里」を目指す自立の地域づくり<市内で一番健康長寿な地域をめざします>

本郷地区の地域活動紹介

◆本郷地区6サロン

地区内で6つのサロンが活動をしています。体操やレクリエーション等、活動を工夫して行っています。(感染症の状況によっては、開催していない場合もあります。ご了承ください。)

第一サロン • 本郷サロン • 元気倶楽部

にこにこ会 • コスモサロン

健康長寿サロンピンコロ会



↑本郷サロン活動の様子

◆本郷お助け隊

本郷地区在住で、ひとり暮らし・高齢夫婦・障がいがある方・

子育てでお困りの方のお手伝いをしています。

(基本は無料です。但し、必要物品・材料、買い物にかかる交通費は依頼者負担となります。)

お手伝いの内容

外出時の付き添い、ゴミ出し、草取り、水やり、電球交換、カーテン付け、子育て支援等

※場合によってはご希望に添えないことがあります。

◆親と子のサロンいちごクラブ

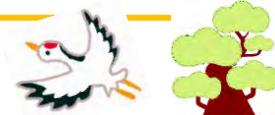
親子の交流、地域の人達のふれあいを目的として、瀬谷神明社や本郷第三自治会館で活動をしています。

【お問合せは中屋敷地域ケアプラザ（電話 303-8100）まで】



コロナ禍における本郷地区の活動について

◇85歳以上の高齢者への記念品贈呈



2年連続して敬老福祉大会がコロナ禍のため、開催中止となりました。基本目標4に「健康長寿の里を目指す自立の地域づくり」とあり、副題(サブタイトル)として、「85歳を元気で迎えよう」と掲げています。これにちなんで、達成された85歳以上の高齢者に記念品(デジタル時計)を贈呈することに致しました。贈呈者の各自治会内訳は次の通り、総数は260名でした。

第一自治会→48名、第二自治会→33名、第三自治会→43名、第五自治会→63名

第六自治会→24名、第七自治会→41名、ヒルズ自治会→7名、コスモ自治会→1名

早速、「素晴らしいプレゼントありがとうございます、大事に使わせていただきます」とのメッセージが飛び込んできました。

瀬谷第一地区 かわら版

第4期地域福祉保健計画がスタート

はじまりはWAT運動の新しいPR看板から



長らく進めているWAT運動ですが、住民の皆さんにより知ってもらうため新しく宣伝看板を作成しました。

それを街角のあちこちに貼り出し、日頃から目に触れてより身近

な運動になろうとしています。

これまでのさりげない見守りから、いつでも相談ごとに応じられる新しいWAT運動への進化です。

(2021年9月～)

子どもの居場所をいろいろな形で

瀬谷小学校の体育館をお借りし、冬休み習字教室を開催しています。コロナ禍で密を避けて広い体育館を利用していますが、子どもたちは元気に作品を仕上げていました。

(2021年12月)

皆
新
しい
風
に
な
る



目標1 誰もが健康に暮らせる地域にしよう

目標2 見守りを通して支え合う地域にしよう

目標3 明日の担い手が育つ地域にしよう

目標4 住民要望が叶えられる地域にしよう

認知症サポーター証



認知症予防や認知症支援は第4期地福計画の重点課題の一つですが、これからも継続しながら地域に定着する活動として進めてゆきます。

(2021年11月)

コロナ禍の健康増進にとWAT看板が一役買う



参加の
子どもたち

当初は考えていないことでしたが、コロナ禍で地区レクレーション大会を中止する中、新しい交流行事を探していました。

そこで街角各所に貼り出されたWAT看板探しのオリエンテーリングを考案しました。これなら密にならず交流が出来て

日頃の運動不足を補う行事として、100名の皆さん参加しました。

(2021年11月)

認知症の理解の第一歩として

中屋敷ケアプラザと当地区民児協が共催して、認知症サポーター養成講座を開催しました。20名の人が受講し認証を受けました。

認知症予防や認知症支援は第4期地福計画の重点課題の一つですが、これからも継続しながら地域に定着する活動として進めてゆきます。

幸せの四葉のクローバーが
たくさん育つ地区となろう



相沢地区かわら版

令和4年1月 相沢地区社会福祉協議会

「地域で生活するすべての人が安心して生活できるまちづくり」 ～おせつかいでぬくもりのあるまち～

第4期計画は、第3期計画の活動や事業に加え、さらに拡充する活動や事業を展開します。

＜新たに取り組まれている又は計画に取り込んだ活動・事業＞

「自由教室」への協賛

子ども支援として、第一地区主催の「自由教室」に協賛して、週1回、小学4～6年生を対象に1時間の補習とお弁当（（株）サーテック提供）の配布を行っています。



「障害理解講座」の開催

障害のある方達と共に生きるまちを目指して「障害理解講座」に取り組むこととしました。今年度は、「発達障害理解講座」を開催する予定です。



「社会を明るくする運動・相沢地区集会」

今年度はコロナ禍のため、令和3年11月に「ミニ集会」を開催しました。講演後、スティールパンとマリンバのデュオ演奏を楽しみました。

「交通生活安全講習会」の開催

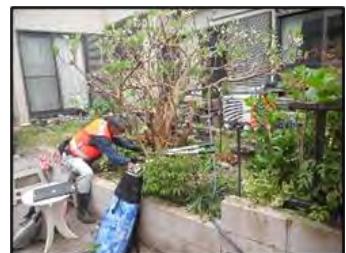
令和3年11月に「交通トラピック」による講習会を開催しました。講習の後、ギター演奏を楽しみました。



＜相沢地区で継続して取り組まれている活動・事業＞

件数は令和3年12月現在

- ◆配食サービス「火曜の会」 毎月第1～第4火曜日に配食 配食数：1544食
- ◆相沢ふれあいサロンⅠ 每月第3木曜日開催 参加者：35名（今年度4回開催）
- ◆隣近所のさりげない見守りによる地域づくり 掲示板によるPR（年2回）
- ◆「こんにちはチーム」による見守り アンケート調査を予定
- ◆健康保健講座の開催 今年度3月「骨盤リズム整体」の講座を開催する予定
- ◆生活支援「相沢助け合いの会」



高齢者の生活支援活動の一環として、電灯の取替えや草刈りなど

ちょっとした困りごとのお手伝いをしています。

令和3年4月～12月の件数は、49件でした。

- ◆「相沢ボランティア通信」の発行 今年度は第3号を発行する予定
- ◆広報紙「こんにちは」の発行

今年度は、実施事業が少ないと3月末に23号を発行予定

相沢ふれあいサロンⅡ、相沢ふれあい食事会、わいわいおやこ会、ふれあい体操の会は、コロナ禍により中止しております。



瀬谷第四地区かわら版

めざせ！！ 誰もが安心して暮らせるまちづくり

子育て支援
よんたくん広場

地域のみんなで協力し合い、それぞれの価値を認めながら、子どもの健やかな成長を見守ります。



【子どもの居場所 よんたくん広場】
【子育て広場 ゆうスリー】
【二つ橋小サポーター(通称:ふたさぽ)】



密にならないよう工夫して、年4回開催。久しぶりのイベントに、子どもたちの笑顔が輝いていました。

感染対策を徹底し、乳幼児と保護者向けの「遊び場」を10回開催しました。



ゆうスリー



ふたさぽ

二つ橋小学校の校舎内の消毒、授業の見守り、花壇の整備などを行いました。

人材育成
よんたくん倶楽部

次世代の方が中心になり、さまざまなサークル活動を通して、新しい地域活動を作ります。



【デッサンサークル】
【折り紙サークル】
【脳トレ・マスマスサークル】
【ハンドメイド・カフェ】



第1・3土曜日 10時～
偶数月 第2土曜日 13時～
奇数月 第2土曜日 13時～
第1・3金曜日 9時30分～



12月7日の「体験会」には50名以上の方が参加され、楽しい時間を過ごしていただきました。

高齢者・障がい者支援
地域支援
よんたくん
SOS ネットワーク

高齢者・障がい者・認知症の方とそれぞれのご家族を支える体制を作ります。



7月20日瀬谷公会堂で「福祉保健のつどい」を開催。地域の見守り活動を紹介しました。

つどい

1月21日に、障がい理解啓発講座を実施しました。35名の方にご参加いただきました。



サロン



感染対策を行なながら、複数の自治会館や公園などで、1年を通してサロンやラジオ体操を行いました。



【障がい理解啓発講座】 年1回開催

【認知症支援】

【介護予防活動】

【サロン・集いの場】

年1回、見守りサポーター活動推進のため研修会を実施

ラジオ体操、体操教室など、自治会館などで実施

生活・健康に役立つ講座や、お茶飲み会を自治会館などで実施

瀬谷第二地区 みんなの幸せプラン

目指すまちの姿

「誰もが健康で 安全に 安心して、心豊かに暮らせるまち」

取組姿勢：地区社協、連合自治会は自治会町内会、諸団体と連携して、皆様の日常活動の支援を行い、生活でのお困りごとや、ご不安に傾聴し、区役所、福祉機関や施設への橋渡しに注力致します。

今年度の活動の一端をご紹介します

◆ 健康づくり

目指す姿：皆さんのが健康で、いきいきと暮らせるまち

- ・ラジオ体操／健康体操の拡大を目指し、実施グループの支援を行っています
- ・グループ連絡会の開催を行っています



毎朝のラジオ体操



健康体操で汗を流して

◆ 高齢者・障害者への見守りと支援

目指す姿：高齢者・障害者が安心して暮らせるまち

- ・福祉大会が中止となり、敬老の日のお祝いのポスターを自治会に掲示しました
- ・高齢者・障害者の方に防災グッズをお届けしました



配布した防災グッズ



敬老のお祝いポスター

◆ 子ども・青少年の見守りと支援

目指す姿：子どもたちが夢と希望を持ち、健やかに育つまち

- ・子育て交流会のクリスマス会で、サンタさんからプレゼントを受け取りたくさんの笑顔がありました
- ・子ども食堂で毎週水曜日においしい食事を！
- ・いきいき瀬谷っ子は大好評でした



サンタさんからプレゼント



子ども食堂でおいしく

◆ 地域活動への参加拡充

目指す姿：皆さんのが自治会・町内会会員として共に活動に参加するまち

- ・「人と地球にやさしく」をみんなで考える集いを、人数制限の中で開催しました
- ・12箇所のサロンで色々なテーマで活動しています
- ・サロンの代表者連絡会を開催しています



「人と地球にやさしく」の集い



楽しいサロン活動



みんなで育てよう 暮らしあやしいまち みなみせや

第4期計画スタート

南瀬谷地区では、3期に続きみんなで育てよう暮らしあやしいまち みなみせやを4期計画の**まちのテーマ**とし、みんなで育てていくまちづくりを目指して活動をスタートしました。しかし、令和3年度はコロナの影響で活動は停滞しました。



第4期計画は完成したけど、コロナ禍の中、様々な地域活動がストップしたり、縮小したりしている。具体的な活動に繋げる話し合いもままならぬ日々の中で、何ができるんだろう。

第4期計画のイメージ図



確かに活動の制約は大きいけれど、こんな時期だからこそ、必要な活動は何か考えられるんじゃないかな。

With コロナ・After コロナを視野にいれ、改めてどんな活動を皆さんのが求めているか考えていこう!!



令和4年度に向けてリストア

令和4年度から計画をリストアする為に、現在2つの事に取り組んでいます。

①広報活動

第4期計画を住民の皆さんに知ってもらうために、広報活動を進めます。

● 広報グッズの作成

● 全住民対象の広報

● 全体会の実施

※全体会とは、全住民・活動団体を対象とし、皆さんの声を聴く場・活動を知らせる場のことです。

②地域ニーズの把握

【暮らしあやしいまち】のアンケートを実施し、広く地域の皆さんの声を聴きます。

● 中学生アンケート(1月実施)

● 全住民対象アンケート

令和
3年度

宮沢地区社協かわら版

コロナ禍での第4期計画スタートとなりましたが、「水と緑のまちづくり宮沢・暮らしやすい宮沢」とおり、「まちづくりの流れを止めない」よう話し合いを重ねました。大変なことも多かったです、その都度考え、悩み、工夫しながらさまざまな地域活動に取り組みました。



プール公園で 移動販売継続

全戸アンケートをもとに、宮沢発で企業にかけあって始まった移動販売も、1月で丸一年となりました。途中で販売会社の交代や時間の変更はあったものの、準備片付けのボランティアさんの輪も広がり、「プール公園で毎週火曜日」が、すこしずつ生活の中になじんできています。

これから、公園開催という立地を生かして、他にも何かできないか、検討していきます。



サロンの再開

Withコロナといわれるようになり、2年が経ちました。お休みしていたサロンをどう再開するか、場所は？やり方は？飲食は？考えても尽きない悩みを、地区社協で何回も話し合いました。

結果、令和3年秋にはすべての地区内サロンが再開。油断しないよう気を張りつつも、久々の再会にどの会場も笑顔があふれました。高齢者向け配食は緊急事態宣言中も休まず活動。給食団体は「お弁当配布」に形を変えてみなさんを見守り続けています。



地域の居場所 ～どんど焼きに願いを～

旧年中の災いを落として、令和4年の宮沢が健やかでありますように。1月15日に行われたどんど焼きでは、お団子等は無い代わりに訪れた住民がお願い事を書いて、一緒に炊き上げました。





三ツ境地区社会福祉協議会 かわら版

コロナに負けず活動中

第4期地域福祉保健計画が昨年4月からスタートしました。あいにくコロナ感染拡大と重なり、予定した活動がままならずその多くを中止にせざるを得なくなってしましました。そんな中でも、三ツ境地区のボランティア団体は、工夫しながら活動を続けています。

【高齢者支援】 このは昼食会

人数制限で2部制にし、間隔を置いて昼食会を開きました。



【子育て支援】 ほんわかサロン

人数制限や感染対策をしながら、子どもたちとお母さんたちと楽しくひと時をすごしました。



ゆうゆうサロン富士見台

12月はお正月飾りの作成で23名の参加が有りました。



サロンほっと三ツ境

コロナ禍の中で4月から活動を再開。活動を工夫して午前と午後の2部制にしました。



【高齢者・障がい者支援】

三ツ境サポートーズ生活支援グループ

一人暮らしの高齢者やお身体の不自由な方の支援。コロナ禍でも買い物代行や病院への付き添い、庭の剪定等をおこなっています。



こどもの居場所づくり活動

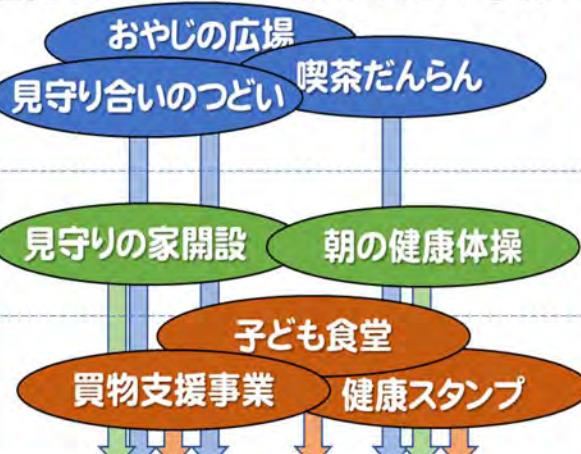
集会所の使用が出来ず活動がストップしています。その代わりにクリスマスカードを子どもたちに送りコミュニケーションを図っています。



誰もが見守り合い、支え合える地域へ ～阿久和北部地区のまちづくり～

地域福祉保健計画がきっかけで生まれた主な事業

第1期	平成18年度	2006年
	平成19年度	2007年
	平成20年度	2008年
	平成21年度	2009年
	平成22年度	2010年
第2期	平成23年度	2011年
	平成24年度	2012年
	平成25年度	2013年
	平成26年度	2014年
	平成27年度	2015年
第3期	平成28年度	2016年
	平成29年度	2017年
	平成30年度	2018年
	令和1年度	2019年
	令和2年度	2020年



第4期(令和3年度～7年度)は既にスタートしていますが、いろいろと制約のある中で、暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきたいと思います。皆さまのご協力をお願いします。

第4期地域福祉保健計画の目標

- ◆目標Ⅰ ともに支え合う安心の地域づくり
 - ・移動販売事業、子ども食堂の継続、充実
 - ・災害時の見守り体制の充実
 - ・地域住民が心の安らぎを持てる居場所の充実
- ◆目標Ⅱ みんなの健やかな暮らしをめざして
 - ・健康スタンプを活用した健康事業の拡充
 - ・健康意識の向上や生きがいを持った暮らしに役立つ情報の共有や資源の活用
 - ・健やかな子どもを育てる地域の風土づくり
- ◆目標Ⅲ 地域の担い手、未来につなげ
 - ・見守りの家を活用した趣味のサークル活動
 - ・「手を貸してほしいこと」と、「自分はこんなことならできる」のマッチング
 - ・小中学生や大人が地域で活躍できる新しい場の創出

令和3年度の主な活動

1. 移動販売の再スタート

ダイエー三ツ境店の移動販売事業を誘致、毎週金曜日の午前、地区内3箇所で販売中。毎回お買物を楽しみにしている方も増えました。重い荷物はボランティアもお手伝いします。



2. 見守り合いのつどいを開催

昨年度に続き、向原第2公園で灯籠展示を行いました。今回は午前中に移動動物園も開催、小さなお子様に大好評でした。



3. 子ども食堂でカレーを再開

久しぶりに「大カレーパーティー」を11月と12月に開催、作りたての温かいカレーライスを食べてもらうことができました。



4. 芝桜プロジェクトがスタート

向原第2公園の道路側斜面に芝桜を植えるプロジェクトが発足、寒い中花壇の整備作業を開始しています。数年後が楽しみですね。



【推進母体】：阿久和北部見守り合いネットワーク

阿久和北部代表者会議メンバー〔自治会長、地区社会福祉協議会（各種団体・部会・委員会代表）〕、ボランティアグループ代表、障害者支援団体代表、小中学校・保育園、地区内福祉施設、地区支援チーム

阿久和南部地区 第4期 地域福祉保健計画 令和3年度 かわら版

第4期 地域福祉保健計画【令和3年度～令和7年度】がスタートしました。

いつまでも住み続けたいふるさとまちづくり

～みんなでつながろう なんぶ・あくわの 和！輪！笑！～

地域交流でふるさとづくりの和

地域で見守る高齢者、障がい児・者とのあたたかい輪

地域で育む子ども・子育て世帯の笑

和

輪

笑

自治会・地区社協・民児協そして地域に暮らすみんながつながり「和・輪・笑」を推進します。

さらに、地域内の施設・企業・学校・医療・消防・警察などの様々な機関と連携し、切れ目のない支援体制づくりを目指します。

【令和3年度の取組】

どんど焼き 会場の変更や手順・役割の見直しをして開催しました！



無病息災を願い



会場を熊野神社に変更



受付時に手指消毒



帰りにお土産でお団子を配布

和

輪

来年度は開催したい！

令和4年3月開催予定

高齢者食事会（民児協主催）・敬老会（連合自治会・地区社協共催）
感染対策も大事。つながりの継続も大事。両立できる企画を検討中！



植木区長が見学にきてくださいました

「地域で見守る学習支援」寺子屋ふたば

令和3年6月スタートしました！

原小学校の放課後の教室をお借りして活動しています。

笑

コロナ禍において
「やるべきこと」「できること」
「やらないほうがいいこと」を
見極めながら計画を
推進しました。



【問い合わせ先】

■横浜市瀬谷区役所福祉保健課 ニッ橋町 190
TEL 045-367-5743 FAX 045-365-5718

■社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 ニッ橋町469
TEL 045-361-2117 FAX 045-361-2328

■ニッ橋地域ケアプラザ ニッ橋町 83-4 TEL:361-9807
(担当エリア :三ツ境地区・宮沢地区)

■ニッ橋第二地域ケアプラザ ニッ橋町 469 TEL:360-7855
(担当エリア :瀬谷第四地区・相沢地区)

■中屋敷地域ケアプラザ 中屋敷 2-18-6 TEL:303-8100
(担当エリア :瀬谷北部地区・本郷地区・細谷戸地区・瀬谷第一地区)

■阿久和地域ケアプラザ 阿久和南 2-9-2 TEL:365-9892
(担当エリア :阿久和北部地区・阿久和南部地区)

■下瀬谷地域ケアプラザ 下瀬谷 2-44-6 TEL:304-1291
(担当エリア :瀬谷第二地区・南瀬谷地区)

令和4年2月発行



瀬谷区地域福祉保健計画ホームページ

瀬谷区地域福祉保健計画

検索

